

# ふくしま便り

No. 18

2018年2月28日発行

2月号

日本生協連  
組合員活動部

福井での豪雪、全国各地で観測史上初など積雪のニュースが続きました。仮設や戸建て公営住宅の人たちも雪かきが大変だったようです。2月初めに仮設を訪問していただいた鳥取県生協の方たちは、雪で帰りが大変だったようです。本当にご苦労様でした。もうすぐ春。7年が経ち仮設住宅からの引っ越しが進みます。



## 葛尾村恵下越公営団地で茶話会 ～2/15 三春町 葛尾村恵下越公営住宅地～



ユーコープ山梨、静岡から3名が訪れ、コープふくしま、NPOしんせいと共同で茶話会を開催しました。約30名と大勢の住民が参加しました。茶話会をとても楽しみにしていただいているようすっかり定着しました。ユーコープからおみやげに浜松名物の大きな「昔なつかし手づくり麩菓子」をいただきました。また心のこもった寄せ書きも頂戴しました。しばらくおしゃべりした後に、和紙の折り紙でお雛様をみんなで作成しました。これが少し難しかったのですが、ユーコープのみなさんの指導できれいに仕上げることができました。台紙に貼って完成です。お昼には、コープふくしまのスタッフがおいしいちらし寿司を作り提供しました。

お昼には、コープふくしまのスタッフがおいしいちらし寿司を作り提供しました。



どう折るのかなあ…。少し難しい。



きれいで、おいしい！！



## 福島現状を知る 視察と学習

- 2/3-4 鳥取県生協が緑ヶ丘仮設住宅を訪問し、沿岸部被災地を視察しました。
- 2/9 コープしがを訪問し、学習会と夜の森の桜植樹を行いました。
- 2/15 葛尾村恵下越公営住宅をユーコープが訪れ茶話会を開きました。



## 鳥取県生協が富岡町仮設住宅を訪問しました ～2/3 富岡町緑ヶ丘仮設住宅～



鳥取県生協の6名が郡山市緑ヶ丘の仮設住宅を訪れ、住民の方から熱心にお話を聞きしました。この仮設住宅は現在21世帯26名まで住民が減りました。さらに今年の8月でほとんどの人が移動してしまい、残る人は帰還困難区域の方たちだけになるとのことです。富岡町の避難指示解除後の登録住民は376人（2017/12/1 現在）です。原発事故前は約16,000人の住民がいたので帰還率は約3%が現状です。若い世帯はあまり帰還せず、戻らないのは仕事がないのが最大の要因だそうです。鳥取県生協のみなさんは、翌日富岡町を含め沿岸部を視察しました。



## 県民健康調査・甲状腺検査学習会 ～2/13 コープマートいづみ集会室～

2017年に東京都民1,000人を対象に現在の放射線被ばくで、後年に生じる健康障害が福島県の方々にどのくらい起こると思うか調査したところ「可能性は非常に高い」「高い」と答えた人が過半数を超えました（三菱総合研究所：2020年オリパラで求められる福島復興・放射線リスク研究）。

コープふくしまでは、原発事故後に福島県が行っている健康調査、とりわけ事故当時18歳以下の子どもを対象とした甲状腺検査の結果について学習会を行い、正しい理解を広めるための機会としました。福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターの緑川早苗準教授をお招きして、甲状腺と放射性ヨウ素、福島とチェルノブイリ事故との違い、甲状腺検査の概要と結果について、甲状腺がんとスクリーニング検査などについて話しききました。これまでの調査では、がんの発生率に他県と差がない事、また県内の地域差（避難地域とそうでない地域との比較）もないことが説明されました。そして、甲状腺がんは予後の良いがんの一つであること、十分治療が可能であることの説明がありました。意見交換では、「検査や検査結果について十分な説明をして欲しい」「他県の人たちに理解を促進するよな取り組みが必要ではないか」「調査について客観的にわかるデータや資料を提供して欲しい」などの要望が出されました。



### 浪江町北幹線第一仮設住宅で定例お茶会

サロンに  
おじゃましま  
した

### ～2/19 福島市 浪江町北幹線仮設住宅～

定例のサロンにおじゃましました。8名の住民の方たちが参加しました。話題は平昌オリンピックです。2日前に金メダルを取った羽生選手の奮闘に話が盛り上がりました。もう自分の孫がメダル取ったような～。その後、お昼にみんなでちらし寿司を作り頂きました。牛乳パックを1/3に切った型に押し寿司風に酢飯を詰め、桜でんぶ、錦糸卵、きゅうり、トマトなどで飾り付けました。

この定例サロンも来月が最終回となりました。それぞれのお住まいへ引っ越しされますが、皆様のご健康をお祈りいたします。長い仮設暮らしご苦労様でした。ー住吉ー



発行

日本生協連 組織推進本部 組合員活動部  
電話 03-5778-8124 Fax 03-5778-8125

担当

住吉 小池